

花崎 勝

コロナの一日も早い収束実現へ
道民の安心安全のために全力!

見て 聴いて 走って 応える!



ごあいさつ

世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症が道内でも拡大して1年が経過しました。この間、感染拡大により影響を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。また、コロナ対応の最前線で日夜奮闘されている医療従事者の皆さまに深く感謝と敬意を表します。

道議会もまた、かつて経験したことのない対応を迫られました。私は総務委員長として、コロナ禍で所管する分野のあらゆる事業が延期を余儀なくされる中でも、活発な議論を促し、円滑な委員会運営を実現するために汗をかいてきました。

その結果、道立施設における感染症対策や地震、水害をはじめとする防災対策などの課題解決に向けて検討を進めることができました。

私が所属する自民党・道民会議議員会は、道内で感染拡大が始まった昨年2月末にいち早く「新型コロナウイルス感染症対策本部」を立ち上げ、刻々と変化する局面に応じて必要な対策を鈴木直道知事に申し入れてきました。それは、6次にわたる道の対策や令和3年度当初予算などに反映されています。

今後も引き続き、道民の命と生活を守り抜き、ウィズコロナ、ポストコロナの世界で札幌、北海道がさらに輝くために全力を尽くしてまいります。変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

北海道議会議員

花崎 勝

新型コロナ対策に総力を結集! 道の対策予算の総額8847億円を確保

私が所属する自民党・道民会議議員会は、道内でも感染が拡大し始めた昨年2月末にいち早く「新型コロナウイルス感染症対策本部」を立ち上げ、迅速で効果的な対策の策定に取り組んできました。私は対策本部の事務局次長としてさまざまな対策の検討に関わり、自民党会派として国や道に対し、精力的に申し入れを重ねてきました。その結果、道はこれまでに第1弾～第6弾の対策を講じ、総額8847億円の予算を確保しました。一日も早い収束のため、今後も全力で取り組んでまいります。

第1弾	277億円
第2弾	784億円
第3弾	349億円
第4弾	3677億円
第5弾	2946億円
第6弾	813億円

花崎勝道議のプロフィール

- 昭和28年8月9日生まれ
- 札幌市豊平区美園小学校、陸陽中学校、北海高校卒業(昭和47年3月)。その後、(株)ワコール勤務
- 平成21年、町村信孝衆議院議員後援会組織局長に就任
- 平成23年、道議会議員選挙で札幌市厚別区から初当選。現在3期目
- 現在の肩書／道議会総務常任委員長、同少子・高齢社会対策特別委員会理事、自民党道連総務副会長など
- 趣味／スポーツ観戦、映画鑑賞、山登り ●座右の銘／一期一会



花崎勝 事務所

〒004-0053 札幌市厚別区厚別中央3条5丁目8-20
電話・011(890)7055 FAX・011(890)7066
ホームページ <https://hanasaki-masaru.net>

発行日／令和3年3月23日(火)